

LAWGUEで実現する自治体文書業務DX ～複数自治体での導入事例～

採用するなら、追加人員よりLAWGUE

会社概要



文書作成を、再発明する

社 名 FRAIM株式会社 / FRAIM Inc.
(旧：株式会社日本法務システム研究所)
所在地 東京都港区南青山2-27-8 南青山第2シティビル4F
ご連絡先 sales_team@fraim.co.jp
設立日 2018年4月27日
代表者 堀口 圭 (代表取締役社長 弁護士)
事業内容 クラウドドキュメントソリューションLAWGUE
の開発・提供
Webサイト <https://lawgue.com/>



Forbes Under 30 Asia 2021
Enterprise Technology 部門



三菱UFJ銀行主催
2021年 第8回 Rise Up Festa
DX部門 最優秀企業賞

2018年 4月 株式会社Autoract (現 FRAIM株式会社) を堀口圭が設立
2019年11月 マネックスベンチャーズ株式会社、弁護士ドットコム株式
会社などから約1億円の資金調達を実施
2020年 9月 東京都新事業分野開拓者認定制度 (東京都トライアル認定
制度) の認定を取得
2020年 9月 第一法規株式会社、新日本法規出版株式会社、鈴与株式会
社、AI inside株式会社などから約3億円の資金調達を実施
2021年 4月 代表取締役社長の堀口がFrobes 30 Under 30 Asia 2021
(アジアを代表する30歳未満の30人) に選出
2021年 7月 三菱UFJ銀行主催第8回Rise Up Festaで最優秀企業賞受賞
2021年11月 **経済産業省**の実証調査事業にLAWGUEの提供を開始
2022年 2月 デジタル臨時行政調査会内の**法制事務のデジタル化検討
チーム**にリーガルテック企業代表として代表の堀口が選出
2022年 3月 株式会社プロネクサスと業務資本提携
2022年 4月 自治体として初めて**徳島県と尼崎市**がLAWGUEを導入
2022年 4月 **防衛省航空幕僚監部**においてLAWGUEを活用した行政文書
作成・審査効率化検証の取り組み開始

自治体の文書業務における課題

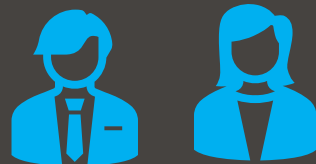
さまざまな文書業務についての共通的な課題

紙ベースのフロー



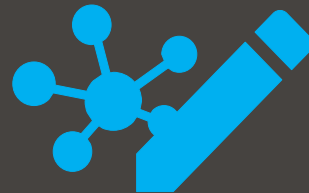
- ・紙回付、実地、対面を前提としたフロー

担当者の定期的な異動



- ・定期的な異動により、部署としてノウハウがたまりづらい

人手に頼った作業



- ・レガシーツールによる文書作成、編集

ツールをまたいだ情報参照



- ・必要情報の参照時に、複数ツールをまたいで検索が必要となるケースあり

LAWGUEとは？

ドキュメントの作成において「レガシー編集ツールの非効率からの脱却」を実現するクラウド型AIEDィタ

これまでの文書作成

それぞれの作業は独立



デスクトップ
編集



フォルダ
検索

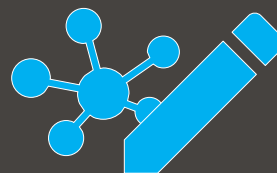


メール

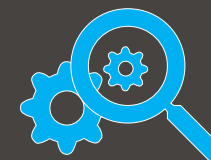
- 様々なアプリケーションの横断
- 非効率な編集作業
- ノウハウの有効活用ができない

LAWGUE

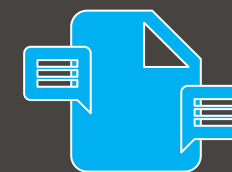
ワンプラットフォーム



クラウド編集



AI検索



クラウド
チャット

- 編集・検索・コミュニケーションをAIがサポート
- クラウド上でダウンロードすることなく完結

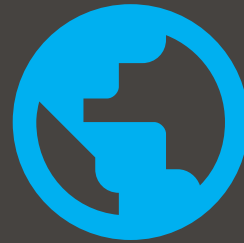
自治体の文書業務における課題

取り組み① 経済産業省



昨年通常国会で発生した法案の誤りについて、民間サービスによるミス防止・品質向上の検証事業にLAWGUEが採用

取り組み② 防衛省



航空幕僚監部内の行政文書作成・審査効率化の検証事業に共通プラットフォームとしてLAWGUEのトライアルを実施、導入の検討

取り組み③ デジタル庁



法制事務のデジタル化検討チームにクラウドエディタシステムを開発・販売する数少ない民間企業の代表として選出

これらの活動から得られたフィードバック・知見についても
今後のサービス向上に活用してまいります

ドキュメント社

+ ドキュメント作成

全てのドキュメント 4

● 下書き 4

● レビュー中 0

● レビュー済 0

● 送信済 0

● 承認中 0

● 承認済 0

● 完了 0

プロジェクトの設定

Q プロジェクト内のドキュメントを検索

並び順

☐ ● 下書き 秘密保持契約書_ドキュメント社

2021/11/18 17分前

☐ ● 下書き 秘密保持契約書_ドキュメント社

2021/11/18 19分前

☐ ● 下書き 秘密保持契約書_ドキュメント社

2021/11/18 2時間前

☐ ● 下書き 秘密保持契約書_ドキュメント社_fraimコメント (1)

2021/11/18 5時間前

LAWGUEデモンストレーション

<https://www.youtube.com/watch?v=uwmRFFqZe-8>

閲覧履歴

秘密保持契約書_ドキュ...

秘密保持契約書_ドキュ...

秘密保持契約書_ドキュ...

秘密保持契約書_ドキュ...

秘密保持契約書_ドキュ...

アクティビティ

 山田 純希 (FRAIM) さんが秘密保持契約書_ドキュメント社を削除しました

2分前

 太田 海一朗(FRAIM)さんが秘密保持契約書_ドキュメント社を追加しました

17分前

 山口 穰士郎 (FRAIM) さんが秘密保持契約書_ドキュメント社を編集しました

19分前

 山口 穰士郎 (FRAIM) さんが秘密保持契約書_ドキュメント社の第4条 (有効期限) 本契...にコメント「こちらお願いします」を投稿しました

19分前

 山口 穰士郎 (FRAIM) さんが秘密保持契約書_ドキュメント社を編集しました

20分前

 山口 穰士郎 (FRAIM) さんが秘密保持契約書_ドキュメント社の第4条 (有効期限) 本契...にコメント「@太田 海一朗(FRAIM) こちら3年でもよろしいでしょうか？」を投稿しました

20分前

ヘルプ

自治体様の導入事例①

業種：自治体

LAWGUE導入により契約審査のノウハウ蓄積と見える化を実現

徳島県

事業内容	導入部署	主な対象ドキュメント
地方自治体	法制文書課 (文書審査担当)	契約書・仕様書など

導入前の課題

文書審査業務の効率化が課題でした。紙に印刷した文書で審査を行い、部署間で回覧・やり取りをする慣習であったため、審査を終えた後の結果が手元に残らない状況がありました。そのためノウハウが蓄積されず、毎回手探りで作業を進めなければならないという効率の悪さがありました。

また、コロナ渦における文書審査業務のBCPという観点でも、従来の紙文書回付を前提とする審査フローを見直す必要がありました。

選定理由

トライアルの結果、契約書のデータベース化の容易性、契約書審査アシスト機能のレベルの高さ、操作の容易性を評価させていただきました。

自分で比較対象となる文書を探しに行かなくても、AIからサジェストされたものの中から見比べをすれば良いという点がありがたいです。

また、契約書に付随する仕様書についても、LAWGUEのエディタ機能を生かせる点も良かったです。

導入効果

定量的な観点では、契約書審査・修正にかかる時間が1件当たり20分短縮しました。内訳としては、審査時間の短縮で15分。修正案の作成時間の短縮で5分です。特に文書機能の比較機能により、審査スピードが格段に上がりました。

定性的な観点では、メンバー同士お互いが審査した結果を共有できることで、誰が使っても平準的な審査精度を保つことができました。

自治体様の導入事例②

業種：自治体

LAWGUEで参考文例をデータベース化し、文書作成・審査業務の品質向上を実現

尼崎市



事業内容

地方自治体

導入部署

法制課

主な対象ドキュメント

条例・規則・契約書など

導入前の課題

過去に締結した契約書や先行事例のデータベース化が課題でした。

従来、条例・規則や契約書等の文書は基本的に紙文書及びワードファイルで管理・保存されており、ファイルの保存先も属人化しがちであったため、参考となる過去事例を探すのに苦労していました。

経験が浅い担当者でも検索できるツールの導入や業務標準化等により、人事異動の影響を受けにくい安定した審査体制を維持したいと考えていました。

選定理由

条例・規則等の審査、管理文書のデータベース化への活用をプラットフォーム的に行ってくれるところが決め手でした。

AIがリーガルチェックを行ってくれるサービスもありますが、チェック結果が本当に当市にとって良いことかどうかの最終判断は自分たちでしないといけません。ですので、データの検索が容易になることで業務効率が改善していくシステムの方がありがたいと考えましたし、実現できるイメージを持っていたのがLAWGUEでした。

導入効果

知識や経験が少ない担当者でも、今まで時間がかかっていた先行事例の検索が容易になったと感じています。

検索時間が浮いた分、今後は内容の審査に十分に時間をかけられるようになるはずです。

これまで、一定の完成度を求めるとどうしても時間がかかってしまっていたのですが、LAWGUEを活用することで完成度の高いアウトプットが効率的にできるようになることを期待しています。

最後にお伝えしたいこと

文書業務を抜本的に効率化する
クラウドドキュメントワークスペースの提供を通じ
自治体職員の方々を

「非効率な文書業務から解放」 します！

職員の皆様が非効率な文書業務から解放されることで
より付加価値の高い業務へ注力できるようになります

行政サービスの更なる品質向上



住民満足度の向上に寄与

ご視聴いただき有難うございました

ご興味がありましたら是非お問い合わせください

ウェブサイト：<https://lawgue.com/>

問合せ先：sales_team@frain.co.jp